

2011年 1 月中のサーキットブレーカー (CB) の運用について

2011年 1 月中における CBの当初値幅および CB発動時の運用については、次のとおりとする。

1 . CBの当初値幅等について

商品名	当初値幅 (拡大値幅)
とうもろこし	1,000円
一般大豆	2,000円
Non-GMO大豆	2,000円
小豆	350円
アラビカコーヒー生豆	1,200円
ロブスタコーヒー生豆	1,200円
粗糖	2,400円

2 . CB発動時の運用について

(1) 小豆を除く商品の運用

1 回目及び 2 回目の CBが発動したときは、CB発動時刻から 5 分間立会を中断し、また、立会再開時は CB幅を拡張し、立会を開始する。
直前の CB幅に拡大値幅を加算した幅とする。

例：とうもろこしの場合

1 回目の CB発動後 = 1,000円 (当初値幅) + 1,000円 (拡大値幅) = 2,000円
2 回目の CB発動後 = 2,000円 (直前の CB幅) + 1,000円 (拡大値幅) = 3,000円

3 回目以降の CBが発動したときは、CB幅を拡張せず(例：とうもろこし 3,000円のまま)、CB発動時刻から 5 分間中断した後、立会を開始する。
ただし、本取引所が必要と認めるときは、中断時間及び拡大値幅を変更することがある。

(2) 小豆の運用

1 回目の CBが発動したときは、CB発動時刻から 5 分間立会を中断し、また、立会再開時は CB幅を拡張し、立会を開始する。
直前の CB幅に拡大値幅を加算した幅とする。

1 回目の CB発動後 = 350円 (当初値幅) + 350円 (拡大値幅) = 700円

2 回目以降の CBが発動したときは、CB幅を拡張せず (700円のまま)、CB発動時刻から 5 分間中断した後、立会を開始する。
ただし、本取引所が必要と認めるときは、中断時間及び拡大値幅を変更することがある。